

交通基盤部土木事務所長等表彰の受賞者 28社

番号	部門	受注者	業務名	特筆すべき点	発注事務所
1	測量・用地調査等業務	不二総合コンサルタント株式会社	令和4年度[第33-S3571-02号]袋井土木事務所管内土砂災害警戒区域標識設置計画検討業務委託その3【13-05】	標識設置計画箇所が224箇所と膨大であったが、航空写真等を用いて事前調査を行い、現地調査に要する箇所ごとの時間を軽減した。道路への標識設置については道路区域等の占用協議を要するため、現地調査の結果により、1看板あたり3箇所の設置位置を提案した。これにより、施設管理者との占用協議において、大きな手戻りなく協議を終了させることができた。これらは他の模範となるものと評価できる。	袋井土木
2	測量・用地調査等業務	株式会社建友	令和4年度[第34-C5417-01号](都)新橋茱萸沢線 街路整備に伴う用地調査業務委託	土地所有者、建物所有者、建物借家人が異なり、工作物等の権利関係が複雑であったが、業務契約後速やかに、受注者は自主的に権利者との調整を行い、また、丁寧な対応により借家人の営業調査も円滑に実施できたことで、補償内容を早期に提示できたことから、補償交渉を円滑に実施することができた。これらは他の模範となるものと評価できる。	沼津土木
3	測量・用地調査等業務	株式会社フジヤマ	令和3年度[第33-K1530-01号]太田川水系河川調査に伴う堤防比高区分図更新業務委託【13-01】	最も避けるべきリスクを「堤防決壊による人命損失」と定め、そこにつながる項目・要素を列挙し4種類の脆弱性(施設、河道、地理・地質的、社会経済)として分類・整理した。また、維持管理の優先順位の判定基準を検討・作成。判定に用いる評価項目を、3次元点群データから取得できることを示し、河川分野での県LPデータの活用方法を提案した。これらは他の模範となるものと評価できる。	袋井土木
4	測量・用地調査等業務	株式会社ウインディーネットワーク	令和4年度[第34-W1613-01号]田子の浦港港湾現況等調査水深測量業務委託(災害復旧関連委託)	被災後、迅速に初回の打合せを行った。海上保安部との手続きも迅速で、早期に測量業務を終了した。数日後には堆積状況を段彩によって表現したヒートマップを作成し、これにより、港内全体の堆積状況の把握が視覚的に可能となった。初動が早いことで災害復旧の方針を迅速に決定することができ、地域に貢献する会社として他の模範となるものと評価できる。	田子の浦港
5	測量・用地調査等業務	日本工営株式会社静岡事務所	令和3年度[第33-S5727-02号]逢初川 土石流災害に伴う調査・監視等業務委託(13-01)	災害直後で危険性の高い状況の中、現場を精査し、観測機器の設置位置について有効な提案がなされたことで、早期のデータ収集が可能となった。二次被害の防止のため、警報基準値を設定し、基準値超過時には関係者に連絡がいく体制について提案され、この監視体制が有効に機能することで(国)135号の通行規制等の対応が可能となった。指示に対する対応も迅速で、二次被害の防止に大きく貢献したことなど、他の模範となるものと評価できる。	熱海土木
6	測量・用地調査等業務	富士設計株式会社	令和4年度[第34-S7454-01号]西久保砂防等調査に伴う測量・設計業務委託	調査前に土地の管理者に作業内容等詳細に説明し、説明時に斜面崩壊時の状況等について聞き取り調査をして、被災原因の推定等に活用した。斜面崩壊後の調査となるため、現場状態の確認にドローンを用い、現地の安全性を確認した上で、詳細な調査を実施し、安全かつ効果的な資料取得に努めた。ドローンを使用する際には、周囲監視者及び第三者への説明を行う人員を配置し、事故等の二次災害を防ぐ取り組みを実施した。これらは他の模範となるものと評価できる。	静岡土木

交通基盤部土木事務所長等表彰の受賞者 28社

番号	部門	受注者	業務名	特筆すべき点	発注事務所
7	測量・用地調査等業務	株式会社東日	令和4年度[第34-S5727-01号]布沢川支川布沢宮沢砂防等調査に伴う測量・設計業務委託	業務要請を受けた翌日には、61.58haと広範囲のUAVレーザ計測を実施し、オルソ画像作成、被害状況の把握及び取得した3次元点群データ処理を行った。取得した3次元点群データと「R3静岡県3次元点群データ」を利用して流出土量及び堆砂土量の資料を作成し、災害申請調書作成等の時間短縮を図ることができた。現地打合せ時に、計測データに基づいた差分図(速報値)を用いて崩壊箇所の特定、土砂の堆砂状況の把握等を行い、対策工法決定に役立てた。これらは他の模範となるものと評価できる。	静岡土木
8	測量・用地調査等業務	株式会社日進	令和4年度[第34-B0452-01号]二級河川馬込川河川災害調査に伴う測量業務委託	被災確認後、迅速に業務に着手し、早期に3次元点群データを成果として納めたことで、別業務において実施した被災メカニズム検証のための解析モデルが、通常の約半分程度の期間で作成できた。これらは他の模範となるものと評価できる。	浜松土木
9	地質・土質調査業務	土屋産業株式会社	令和4年度[第34-D1566-01号](主)富士白糸滝公園線道路改築に伴う土質調査業務委託	調査するための土砂を掘削した結果、掘削土の状況が良く盛土材(埋土材)としての活用可能性が確認されたため、同時進行する別途発注の道路設計業務の受注者に、設計の際に留意すべき事項として、掘削土の流用を土質調査の観点から適切に提案した。このことは他の模範となるものと評価できる。	富士土木
10	地質・土質調査業務	株式会社ニュージェック静岡事務所	令和4年度[第34-W2008-01号]相良港海岸高潮対策に伴うL2地震動波形設定業務委託	相良港の海岸保全施設の嵩上げ等の改良設計に必要となる震源特性、伝搬経路特性、サイト特性を考慮した地震動(波形)を新たに設定するための業務委託であり、高度な専門知識を要する業務内容であったが、他の業務での事例や図面・整理表を用いてわかりやすい資料作成に努め、業務を円滑に進めた。また、成果品の品質向上を図るため、この分野における先進的な研究機関である港湾空港技術研究所(国土交通省所管の国立研究開発法人)からの助言を受けることを提案し、その調整を積極的に行った。これらは他の模範となるものと評価できる。	御前崎港
11	設計業務	静岡コンサルタント株式会社	令和4年度[第33-I5901-01号](主)伊東修善寺線道路維持(災害調査費)に伴う測量・地質調査・設計等業務委託(13-01)	法面掘削や鉄筋挿入工の施工方法の選定にあたり、新技術・新工法に係る専門業者と現地立会のもと、当該現場で工法が適用可能か確認を行った上で、従来工法との経済比較を行い、短期間で査定申請のことだけでなく工事発注後のことも考慮した設計を行った。また、現場に復旧工種ごとに色分けされたポールを設置し、施工範囲を明確化することで、査定の際に発注者が円滑に説明が行えるよう工夫した。これらは他の模範となるものと評価できる。	熱海土木
12	設計業務	中央コンサルタント株式会社静岡事務所	令和3年度[第33-D7371-01号](国)150号橋梁耐震対策に伴う設計業務委託(遠州大橋耐震補強設計)【13-01】	動的解析手法を用いることにより、橋梁全体構造系で耐震補強工法を検討し、免震支承を採用するなど、補強工法・規模の最適化しコスト縮減を図った。また、橋脚の補強にあたっては、一非出水期内に仮栈橋設置、橋脚巻立補強、仮栈橋撤去を施工する必要があり、検討を重ねた結果、仮栈橋の施工に新技術・新工法の仮橋仮栈橋斜張式仮設工法(LIBRA工法)を採用するなど、工期の短縮を図った。これらは他の模範となるものと評価できる。	袋井土木

交通基盤部土木事務所長等表彰の受賞者 28社

番号	部門	受注者	業務名	特筆すべき点	発注事務所
13	設計業務	鈴木設計株式会社	令和3年度[第33-D5163-01号] (一)伊豆長岡三津線道路改築に伴う 測量・設計業務委託(歩道拡幅)	歩道拡幅の設計に当たり、駐車場の用地買収が必要となるマンションについて、駐車場内に設けられた防火水槽が支障となる場合、多額の費用とともに関係者の協議調整が必要となり交渉の難航や長期化が懸念されるため、防火水槽に関する資料収集と現地調査により位置や構造を把握し、歩道設計のコントロールポイントに反映し影響を回避した。これらは他の模範となるものと評価できる。	沼津土木
14	設計業務	セントラルコンサルタント株式会社 静岡営業所	令和4年度[第33-W6551-01号] 清水港局部改良等に伴う新興津歩道 橋詳細設計業務委託(橋梁設計)	上部工架設計画において、交差道路となる国道1号静清バイパスの交通規制が最小限となる計画を行い、交通規制時の落とし込み架設時における桁の添接作業についてタイムスケジュールの作成を行った。 埋設管の管理者との協議においては、3Dモデルにより施工計画の説明を行い、協議の円滑化に努めた。さらに、多岐にわたる関係機関との協議について進捗一覧表を作成し、遅延が発生しないように工程管理を行った。 上部工のブラケットと高欄支柱の位置を揃えるなど、構造に影響しない範囲で景観性に配慮した設計を行った。これらは他の模範となるものと評価できる。	清水港
15	設計業務	株式会社 建設コンサルタントセンター	令和3年度[第33-D8176-01号] (主)袋井大須賀線橋梁補修設計業 務委託(睦美橋)【13-01】	床版のひび割れ調査を小型のUAVを用いて実施し、複雑なひび割れを精度よく図面化し、補修設計に反映させた。 睦美橋は、原野谷川及び宇刈川の2河川に架かる橋梁であることから、それぞれの河川において施工時の流下断面の検討を行い、仮設計画を決定した。これらは他の模範となるものと評価できる。	袋井土木
16	設計業務	不二総合コンサルタント株式会社	令和4年度[第34-B0351-01号] 一級河川伊久美川河川災害調査に伴 う測量・設計・電算帳票業務委託	護岸欠壊等、現地測量・現地状況の把握が難しい箇所もあったが、現地調査によって得た測量データをもとに被災状況を把握し展開図を作成するなど、災害査定時の説明資料としてわかりやすい資料作りに大きく貢献した。このことは他の模範となるものと評価できる。	島田土木
17	設計業務	中日本建設コンサルタント株式会社 静岡事務所	令和4年度[第34-B0452-01号] 二級河川馬込川河川災害調査に伴う 設計業務委託(河口部導流堤復旧)	被災時の流況(流速等)が観測されていないことから、被災箇所の河川特性(導流堤による横断形状や湾曲による流況変化、支川の影響等)を考慮し、再現性の高いシミュレーションモデルを構築し、被災時の状況を再現した。 早急に被災メカニズムを明らかにする必要があったため、点群データを活用することでモデル構築期間を大幅に短縮するとともに、横断測量データでは表現が難しい測線間の地形状況を詳細に表現し、解析精度を向上させた。これらは他の模範となるものと評価できる。	浜松土木
18	設計業務	日本工営株式会社 静岡事務所	令和3年度[第33-I5160-10号] (主)下田石廊松崎線トンネル防災に 伴う調査・設計業務委託(石室トン ネル外)(13-01)	数多くの既存の関連資料及び現地踏査結果に基づき、設計条件の整理を行ないながら地形・地質、変状内容、使用材料等との整合を図り、工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計した。 また、吹付コンクリートの浮き・剥落対策について、「道路トンネル維持管理便覧【本工編】」には掲載されていないため、別資料である「吹付コンクリート指針(案)【補修・補強設計】」に準じて対策工を選定するなど、幅広い知見により補修工法を選定した。これらは他の模範となるものと評価できる。	下田土木

交通基盤部土木事務所長等表彰の受賞者 28社

番号	部門	受注者	業務名	特筆すべき点	発注事務所
19	設計業務	服部エンジニア株式会社	令和4年度[第34-B0302-16号] 二級河川庵原川河川災害調査に伴う 測量・設計業務委託(その1)	被災状況の把握とともに被災原因並びに形態を明らかにして整理し、復旧計画の基本事項・護岸配置計画等について検討したのち、決定した施設計画に基づき護岸詳細設計を実施した。 管理者が異なる区間の設計を同時に進めるため、特に施工計画において道路管理者との調整に留意し設計した。具体的には、県と市が同時に着手できる場合と開始が異なった場合の2ケースを検討し、最適な判断とするための資料作成に努めた。これらは他の模範となるものと評価できる。	静岡 土木
20	調査・計画業務	いであ株式会社 静岡営業所	令和4年度[第34-K3060-01号]二級河川馬込川河川改良に伴う導流提老朽化調査業務委託	被災確認後の業務要請に対し、速やかに業務に着手し、早期に3次元点群データを成果として納めたことで、別業務被災メカニズム検証解析モデルが通常の約半分程度の期間で作成できた。 また、濁度の高い河口部での水中測量では、高精度で構造物の3次元測量ができる特殊技術「水中3Dスキャナー」を使用し、従来では不可能であった3次元測量を実現した。これらは他の模範となるものと評価できる。	浜松 土木
21	調査・計画業務	服部エンジニア株式会社	令和4年度[第34-K1513-01号]一級河川丸子川河川調査に伴う基礎調査業務委託	丸子川及び丸子川流域を対象に、流域治水の観点から既存資料・データの集約を軸とした治水関連情報の整理を行った。 また、治水関連情報は今後のデータ活用の汎用性を加味し、GISデータで整理するが、GISでの情報閲覧・管理に不慣れな職員も存在することから、広く情報が活用できる形式としてPDFファイルを中心とした情報のとりまとめを行った。これらは他の模範となるものと評価できる。	静岡 土木
22	調査・計画業務	株式会社 建設技術研究所 静岡事務所	令和3年度[第33-K1824-01号]浜松市沿岸域 海岸調査に伴う静岡モデル防潮堤の津波安定性評価検討業務委託	本検討は全国初の試みであり国(国総研・本省海岸室)と技術協議を行いながら検討を実施した。 防潮堤のレベル2地震・津波に対する安定性を評価するため水理模型実験、数値シミュレーション、津波越流時の浸透解析を実施した。各検証結果について整理のうえ国との協議資料を作成し、協議を円滑に進めることができ、防潮堤の安定性が確保される評価について国の了解を得ることができた。これらは他の模範となるものと評価できる。	浜松 土木
23	調査・計画業務	株式会社 環境アセスメント センター	令和4年度[第34-E2901-01号] 神奈川と静岡の県境をまたぐ道路の 環境予備調査(現地調査)業務委託	本地域では夜行性の希少猛禽類のフクロウ目が確認されていることから、無人録音装置による声紋解析を行うなど、対象種に適した調査方法を付加している。 地下水調査については、既存資料だけではなく、関係市町に聞き取りを行い、過去の予備調査の情報を補完した調査地点を選定した。これらは他の模範となるものと評価できる。	道路局 道路 企画課

交通基盤部土木事務所長等表彰の受賞者 28社

番号	部門	受注者	業務名	特筆すべき点	発注事務所
24	調査・計画業務	中央コンサルタンツ株式会社 静岡事務所	令和3年度[第33-D4640-01号] (一)富士清水線(黄瀬川大橋)橋梁改築に伴う河川影響検討業務委託(流況解析)	蛇行する河川の線形や高水敷や砂洲による河道特性を反映したモデルにより、橋脚の周囲の流速・流向を”短期間”に把握する必要があったが、3次元モデルに比べ、作業時間と計算時間を大幅に短縮が可能な平面2次元流況解析を提案し、短期間にモデルの構築と検証を行い、各施工段階の河川への影響についての解析を速やかに完了した。解析の結果、流速が高くなり局所洗堀が懸念される箇所については、ブロック重量を算定し護岸ブロックの対策を検討した。これらは他の模範となるものと評価できる。	沼津土木
25	調査・計画業務	株式会社ツルタコンサルタンツ	令和4年度[第33-D7255-04号] (主)吉田大東線ほか 橋梁点検業務委託(牧之原市内その2)	台風15号に伴う災害復旧対応要請の測量・設計を最優先するため、業務の一時中止を行ったが、迅速に再開し、工期延期をすることなく、当初工期内に業務を完了した。これらは他の模範となるものと評価できる。	島田土木
26	調査・計画業務	株式会社エイト日本技術開発 静岡事務所	令和3年度[第33-C5423-01号] (都)田中青木線街路整備に伴う環境調査業務委託	供用後の騒音予測について、道路構造・周辺状況等を踏まえて、断面予測ではなく全線を対象に平面予測を提案し、今後の住民への説明等に対応できるよう、視覚的に分かりやすい資料を作成した。 将来の住民説明にも対応できるよう、平易な文章やイラスト等を用いたパワーポイントによるスライドを作成した。 調査実施にあたり、地元への周知が必要となり、調査内容をわかりやすく記述した案内文を作成するとともに代表者への丁寧な説明を行い、調査を円滑に実施した。これらは他の模範となるものと評価できる。	富士土木
27	点検業務	昭和設計株式会社	令和3年度[第32-D7213-02号] (一)磐田袋井線橋梁点検業務委託(磐田市内(2))【13-02】	国道1号三ヶ野ICオフランプの通行止め規制を夜間に行うことで、道路利用者への影響を低減する等、交通量が多い路線の通行規制を的確に行った。 また、他業務と通行規制日等を調整する必要があったが、他業務の受注者等と連絡を綿密に取り合い、業務を滞りなく遂行させた。これらは他の模範となるものと評価できる。	袋井土木
28	点検業務	株式会社東海建設コンサルタンツ	令和4年度[第34-I4550-03号] (国)135号ほか構造物点検業務委託(照明灯点検その1)(13-01)	老朽化した道路照明灯は、灯具の落下や支柱の倒壊など人命に係る事故を引き起こすおそれがあるため、変状の速やかな情報提供が必要である。当該業者は、緊急を要する変状に対し速やかに安全を確保しようとする姿勢が顕著であった。 また、点検直後に緊急措置段階箇所の有無を電話で報告し、その後2週間以内に予防保全段階より健全度が低い箇所の情報を整理し、成果品の納品に先立って報告した。これらは他の模範となるものと評価できる。	下田土木

経済産業部農林事務所長表彰の受賞者 6社

番号	部門	受注者	業務名	特筆すべき点	発注事務所
1	農林土木業務	株式会社 ジーベック	令和4年度森林環境保全整備青野八木山線地質調査業務委託	過年度の予備設計調査結果を十分理解の上、詳細な現地調査を行って過年度成果を踏まえた資料整理、報告書作成を効率的かつ、的確に実施した。 業務成果品は、図面・整理表・グラフ・写真を多用し、業務成果を分かりやすく整理するため概要版を作成するなど、他業務の模範となるものである。	賀茂農林
2	農林土木業務	株式会社 フジヤマ	令和4年度農業農村実計策定三区用水地区測量設計委託その1	受注者は現場条件及び河川構造令の内容を熟知しており、河川事前協議に諮る説明資料も丁寧にわかりやすく作成し、協議先からの質問についてもきめ細やかに対応した。 創意工夫として、既存資料から推定しにくい暗渠内構造を調査するため、大型土のうを活用した仮締切を行い調査を行った。 また、測量業務において360°カメラを活用した映像資料により、現場状況を分かりやすく説明した。	富士農林
3	農林土木業務	株式会社 松井測量設計事務所	令和4年度県単治山(治山調査)中沢西測量設計委託	災害応援協定に基づく要請に対し、大量の倒木で見通しが悪く、粘性の高い土砂で足元をとられる現場条件下において、短期間で必要な測量を行い、指定期日までに設計図面等の資料を提出したことで、災害関連緊急治山事業による復旧工事が可能となったことは評価される。	中部農林
4	農林土木業務	株式会社 東海建設コンサルタント	令和3年度ため池等整備(河川応急)鹿島堰地区設計委託その1	河川内の仮設計画が主要な協議事項となるが、検討にあたり河川管理者に対し、既存資料(水位観測記録、河川管理図等)を活用することで、現状を整理し、仮堤防や仮締切断面の検討をし、仮設計画の立案するなど技術力活かした業務の遂行をおこなった。	中遠農林
5	農林土木業務	株式会社 奥平測量設計事務所	令和4年度県単治山(治山調査)高根山測量設計業務委託	現地は高根神社直下部の山腹斜面が崩壊した災害であり、地元でも注目度が高い現場であったが、受注者は崩壊地の現地踏査を丁寧にを行い、現地状況や崩壊発生原因を的確に把握し、対策工法選定、比較検討、工法決定を的確に遂行した。 また、図面・整理表・写真を多用し、分かりやすい資料作成に努めたことから、地元への復旧方法の説明に大いに貢献したことは評価される。	西部農林
6	農林土木業務	有限会社 熊谷測量設計事務所	令和4年度県単治山(治山調査)押山沢測量設計業務委託その1	対象となる溪流は、20基近くの治山施設が設置されていたが、当業務実施にあたり治山台帳を詳細に調べ溪間全体を把握した上で、治山施設が設置されていない100m程度の限られた区間において、流水の集中による溪流の蛇行や急峻な溪床勾配による溪岸浸食がみられていたため、地形や計画縦断勾配を考慮して適切な位置に治山施設の計画設計を行った。	西部農林